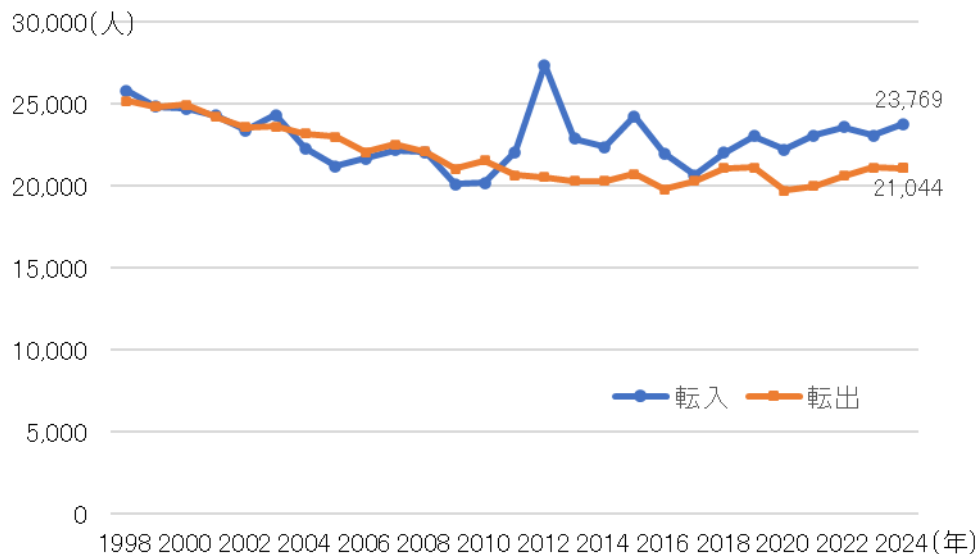




社会増減

吹田市の状況

【転入数・転出数の推移】



(資料)吹田市住民基本台帳

- 吹田市は、2011年以降、転入数が転出数を上回る「社会増」の状況となっている。
- また、全国の中核市と比べても、社会増減が4番目に大きいまちとなっている。

他都市との比較

【人口の社会増減(2024年)】

順位	中核市	社会増減 (人)	転入数 (人)	転出数 (人)
1	川口市	5,391	34,996	29,605
2	東大阪市	4,202	20,995	16,793
3	柏市	4,044	24,375	20,331
4	吹田市	2,725	23,769	21,044
5	八王子市	2,508	26,759	24,251
6	尼崎市	2,400	20,403	18,003
7	川越市	2,374	16,721	14,347
8	前橋市	2,196	13,344	11,148
9	宇都宮市	1,521	21,486	19,965
10	明石市	1,429	11,965	10,536
11	大津市	1,171	12,622	11,451
12	岐阜市	1,045	15,180	14,135
13	豊中市	1,016	20,231	19,215
14	越谷市	996	14,295	13,299
15	高崎市	881	14,259	13,378
16	金沢市	880	18,124	17,244
17	高松市	732	14,693	13,961
18	高槻市	644	11,727	11,083
19	大分市	638	14,638	14,000
20	奈良市	596	12,110	11,514
...
62	佐世保市	△ 1,288	8,137	9,425

(資料)中核市市長会「都市要覧」